

令和8年度 第2回浄水地域会議 会議録

■ 日 時 令和8年6月10日（水） 午後7時 ～ 8時

■ 場 所 浄水交流館 大会議室

■ 出席者

＜委 員＞	内迫 貴光	勝野 房則	上島 益美	桑原 正明
	権藤 國義	竹中 香織	土田 眞矢	手塚 俊雄
	土井 英二	長江 光一	野畑 安浩	森 直哉
＜交流館＞	土井 由利（浄水交流館 館長）			
＜事務局＞	板倉 壮吾（地域交流課 副主幹） 吉村 直樹（地域交流課 担当長）			

■ 議事

（1）地域と若者のつながりづくりに向けた方向性の整理

① 目指す姿、必要な取組（次回以降の検討）についての意見交換

（2）移動支援の取組促進に向けた進め方の確認

① 伊保原／国交省補助事業のスケジュール共有

② 地域会議の関わり方についての確認

■ 議事内容（要約）

・ 地域と若者のつながりについて、目指す姿（つながりの状態）を共有した。

① 地域行事に顔を出してくれている状態

② 友人や家族等を起点に誘い合える関係性がある状態

③ いつでも地域の情報が得られる、発信できる状態

・ 移動支援について、地域会議の関わり方について確認した。

① 自治区内でのスモールスタートを当面目標し、地域会議としてはいったん見守るスタンス

② 情報は地域会議で随時共有してもらい、困ったところがあれば関われる箇所を協力していく

■ 主な意見（議事（1）に関する事項）

・ 地域行事を伝承していくことが、地域に関わる入口・戻ってくるきっかけとなっているのではないか。

・ 行事において役割があることも、つながりを育み・継続するためには大切ではないか。

・ 同級生や知り合いが参加していることが、つながりを育む大きな要素ではないか。

・ 家庭をもった時は、地域や行事に戻ってくるタイミングとなっているので、その世代にアプローチできるとよいのではないか。

・ 地域外にいても、ふとしたきっかけで戻ってこられる、参加したいときにゆるやかに参加できるしくみや雰囲気醸成しておくことが大切ではないか。

■ 今後の予定

令和8年度第3回浄水地域会議

令和8年7月8日（水）午後7時～ 浄水交流館大会議室